

連盟ニュース 神奈川

6月

No.509



「御堂山のじじ岩ばば岩」 (川崎柴笛クラブ 永宮祐子)

事故一報」の送付先をお知らせします。

* 「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡*

全国窓口：[労山基金制度運営委員会メール kikin@iwaf.jp](mailto:kikin@iwaf.jp)/[FAX03-3235-4324](tel:03-3235-4324)

県連窓口：遭難対策部メール及び基金申請書は、[ホームページの連盟員のページ](#)から

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-14-6 トーリックビル3階

<http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 早川尚武

発行年月日 2023年6月15日



6月号(No. 509) 目次

神奈川県勤労者山岳連盟主催講習会のご案内	2
2023年春 東北震災復興支援 石巻～福島原発訪問	3
埼玉県連主催 インドヒマラヤ遠征(トレッキング隊)報告	5
教育部 7月机上講習会のご案内	6
教育部机上講習会 気象講座のご案内	6
事務局長会議議事録	7
クリーンハイク実行委員会報告	9
常任理事会議事録	10
丹沢クリーンハイク報告(実施要領一覧・ゴミ集計表)	11
各会の活動報告	13
県連のスケジュール	17

神奈川県勤労者山岳連盟主催講習会のご案内

令和5年6月4日

1. 机上講習会

1-1 安全登山

第1回 6月6日(火) 20時より1時間 ※募集締切

第2回 6月20日(火) 20時より1時間

1-2 読図

第1回 7月4日(火) 20時より1時間

第2回 7月25日(火) 20時より1時間

1-3 気象

第1回 8月1日(火) 20時より1.5時間

第2回 11月7日(火)暫定 20時より1.5時間

2. 実技講習会

2-1 10月29日 読図実技

2-2 8月27日 沢登りのセルフレスキュー 救助隊主催 西丹沢鬼石沢にて

2-3 11月26日 岩場におけるセルフレスキュー 救助隊主催 湘南鷹取山にて

2-4 令和6年3月16日 雪崩捜索救助搬出訓練 救助隊主催 場所未定

2-5 令和6年3月17日 雪山初級実技講習会 救助隊・教育部合同 場所未定

5/13に十日市場に集合して常磐自動車道から一路石巻を目指す。原発が近づくと[モニタリングポスト](#)で放射線量が表示される。すこしビビった！ 低い方で 0.2uSv/h 双葉町が高くて 2.0uSv/h でした。

[常磐自動車の現在の放射線](#)はインターネットで見ることができる。0.23uSv/h 以下なら問題ないらしい(^)/ (注1参照)

2012年9月(注2参照)以来の10年ぶりの東北だったが、石巻の復興にくらべ[福島原発付近はまだ帰還困難区域](#)の解除がなされておらず復興はまだ遠いという感じでした。いろいろ報道等で話は聞いていたけれどやはり自分の目で見ないと本当のところはわからないな！ というのが素直な感想です。



双葉東地区は、まだ入れません。

1日目は、10年来お世話になっている石巻労山に人たちと定宿？になっている水沼東部構造改善センターで交流し寝袋宿泊。翌日は、水沼山の植樹祭&石巻市市民ハイクに参加しました。震災後に増えた鹿の影響で山のシンボルでもあるやまのつじが食害でなくなっていました(下写真)。

2019年から復興支援で始めた石巻登山マラソンでしたが、コロナ禍を経て2023年3月26日に開催されたそうです。

今年は石巻労山で三俣山荘の伊藤新道の登山道整備でチェーンソーを担いで泊まり込みで行くなど元気があるな～と感じました。



植樹の後、石巻市民ハイクの方と交流



[農家民宿“森のふるさと”](#)(南相馬)

2 日目は、福島原発周辺の復興状況視察ということで、南相馬の農家民宿にとまりました。経営しているご夫妻の話をしていろいろ聞くことができました。低い方の水田は津波が来たそうです。山の上に水田があり(どうやって水を引いている?)先人が大変な苦勞をして田畑を開墾し子孫をつないでいることを思うと、帰還困難区域というけれど、土地の人にとっては精神的にも大変な苦勞があるのだろうと思いました。



原発から北へ 5.7Km の浪江町の震災遺構旧請戸小学校(2021 年開館)は、全員が奇跡的に助かった例ですが、初めの予想から津波の高さが大きく変更になり良く避難して助かったな、と感じました。(しかしこの地区では 1 階教室がつかれるほどの津波が襲い百数十名の市民が津波でなくなっている)

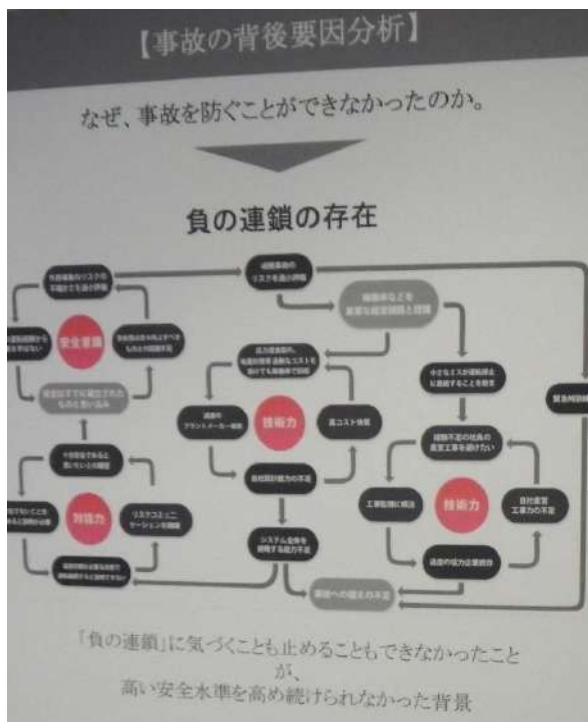
← 1階まで津波が来た

2017 年帰還困難区域解除

2021 年開館

震災の記録は

“浪江町写真で見る震災・復興の記録”で検索



その後、東京電力の [廃炉資料館](#) に行った。以前は原発を復興するところだった(旧エネルギー館)

いただいた資料 ・廃炉の大切なななし ・汚染水が発生する理由 ・トリチウムについて ・海洋放出の影響評価

ALPS 処理水トリチウムを海洋放出した場合の評価については、一般公衆の年間線量限界 1 ミリシーベルトに対し 0.05 ミリシーベルト あることが記載されている。

一方的な話なので、6 月 16 日に労山関東協議会で開催される放射能被害の勉強会があるのでさらに理解を深めたいと思う。

説明員の方から1時間ほど施設内を案内してもらった。事故の経過からなぜ水蒸気爆発して放射能が拡散することになったのか、排水の放射能除去についてなど駆け足で説明があった。パンフレットには無い内容だったので意義深かった。

国や東京電力がいくら技術的なことを説明しても、事故を起こした側の説明は鵜呑みにできないというのが本音の所、汚染物質を抱え込んだ装置が福島だけでなく、そこら中ごろごろしているわけだから。

マーフィの法則は登山をするものにも戒めの言葉だが、原発には適用されないのだろうか？

注1) 国際放射線防護委員会 2007 年勧告により、0.23 マイクロシーベルト/時間以下であれば、健康への影響を及ぼすレベルではないと言われています。[羽村市公式サイトより](#)

注2) 2012 年9月に石巻2回目の訪問 [連盟ニュース 2012 年10月号 P3](#)

シ布林には逢えず…でもダルワパスでインドヒマラヤ堪能

～埼玉県連主催インドヒマラヤ遠征（トレッキング隊）報告～

地平線の会：植田米利子

■埼玉県連21年ぶりの登山隊

2023年春インドヒマラヤ・ガンゴトリ山群に2002年以来21年ぶりの登山隊を送るにあたり、近隣の都県にも参加の呼びかけがあった。植田はかねてから「シ布林を見たい、ガンジスの源流に行ってみよう！」という思いがあったので、迷うことなく参加を決めた。

登山隊はガンゴトリ氷河の先の標高6831mのケダルナートドームに4名、トレッキング隊は8名で氷河末端のタポバン(4400m)まで行き周辺をトレッキングするという計画だった。登山隊は27日間、トレッキング隊は15日間の予定で、ともに4月27日羽田を発った。



■ガンゴトリから先への入山禁止

羽田からデリー着後はIMF (INDIAN MOUNTAINEERING FOUNDATION) のドミトリーに2泊し、翌日から2日間は車移動。チャンパに1泊して4月30日ガンゴトリ着。ここまでは予定通り。

5月1日からトレッキング開始でまずチルバサまで行くことになっていた。ところが、ウッタラーカンド州政府からガンゴトリより先への入山許可が下りないとの知らせが入る。今年は積雪量が多く、天気も良くないからの理由。因みに登山隊の入山は問題なし。

5月2日チェックポイントまで登山隊を見送り、トレッキング隊はもう1日許可待ちするも許可が下りる見込みなしと判断して、トレッキングコースをドディタールに変更することになった。

■ダルワパスから見る6000m峰の数々



5月3日車でガンゴトリからウツタルカシ近くまで戻り、さらに右の道をアゴダまで行く。ここで1泊し、5月4日からトレッキング開始。1日目はマンジ泊、2日目ドディタールのキャンプ地泊。ここまでの道々では満開のシャクナゲに癒やされた。ドディタールは1周しても30分程度の小さな湖。キャンプサイトはいくつかのグループによるテントで賑わっていた。

5月6日ダルワパス(4000m)往復、今回のトレッキングのクライマックス。珍しく朝から快晴で快適に沢沿いの道を登っていく。積雪が出てきた辺りから斜度が高まり、登りきったところがダルワパス。ガイドのディペンダールはトレースのない雪面をさらに進んで展望の良い小ピークまで案内してくれた。そこからの360度の眺めが素晴らしく、これぞインドヒマラヤと歓声を上げた。トレッキング隊長の山中芳樹さんに教えてもらって、北方向にBandarpunch(6302m)、東方向にSrikanta(6133m)とGangotri(6672m)を探した。

5月7日、来た道をアゴダまで戻り1泊、そこから車でチャンパまで行き1泊。5月9日デリーのIMFに戻って1泊、次の日19時過ぎデリーを立ち、5月11日7時前無事羽田に着いた。

■インドトレッキングを終えて

インドへは何度か行っているが、今回のガルワール地方は初めてだった。ヒンズー教の聖地ガンゴトリ、登山隊の荷物を担ぐポーター、バギラッティ川で沐浴する人々、積極的に話しかけてくる高校生達、ジャカラタの花……印象に残った映像の断片がいくつも蘇ってくる。「ザ、インド」「これぞインド」を感じる旅だった。

それにつけても埼玉の皆さんとの旅は楽しかった！ 本当にありがとうございました！

因みに埼玉県連では海外登山委員会が発足したとのこと、なんともうらやましい。

---神奈川県勤労者山岳連盟教育部 7月机上講習会のご案内---

令和5年6月4日

主任講師 神谷 敬 アルパインクラブ横浜所属 県連救助隊副隊長

主題 読図の基礎講習会

1. 対象者

初級者向けの机上講習会で、登山/ハイキングを始めたばかりの人だけでなく、バリエーションルート山行に行くが読図を苦手としている人も対象とします。また地図を見て楽しみたい人、読図力に影響を与えるご自身の認知特性を知りたい人もOKです。

2. 開催日時

講習はZoomで行います。期日が近付いたら事務局よりZoomの接続先についてメールで連絡いたします。

(1) 第1回：7月4日（火）20時より1時間

(2) 第2回：7月25日（火）20時より1時間 ※A4紙と赤青黒ボールペン、LINE 使用します！

3. 講習内容

道迷いをしないようにするには、

(1) 第1回：地形図から敵(山行ルート)の情報を知る。

⇒地形図の読み方、コンパスの使い方、計画段階でのルート確認と注意ポイントの把握

(2) 第2回：己の認知特性を知る。地図に親しみ地図に慣れる。ナビゲーションのコツを知る。

※ 実技(10/29予定)：地形図と現地の情報を己が正しく認知してナビゲーションする！

⇒目標方向の確認、現在地のナビゲーション、山座同定



---神奈川県勤労者山岳連盟教育部 机上講習会 気象講座のご案内---

第1回 8月1日（火）20時より1.5時間

第2回 11月7日（火）暫定 20時より1.5時間

主任講師 野尻 英一氏

気象予報士

東京都品川区在住

高校時代に丹沢塔ノ岳で山に開眼し、その後登山歴43年。北は北海道利尻岳、羅臼岳から南は屋久島宮之浦岳まで全国の山に登る。(佐賀県、長崎県、沖縄県除く44都道府県の山に登っています。)

日本勤労者山岳連盟「登山時報」に『登山に役立つ気象のお話』連載中。八王子、立川の登山学校の気象の講師をつとめるほか、労山東京都連や四国などで講演しています。



安全登山には、必要な体力や技術、装備と並んで適切な気象判断も重要な要素です。夏山では雷や台風、秋山では季節外れの寒気、などが昔から気象遭難を引き起こしやすい天気パターンになっています。昔の登山では、

自分たちで天気図を描いて天気予報をする技術が求められましたが、今では天気予報の的中率があがり、しかもスマホなどで豊富な気象情報に簡単にコンタクトできるようになったため、気象情報をどう活用するかが大事になってきました。そのためには、危険な気象現象がどういう理由で起きるのか、起きた場合具体的にどんな危険があるのか、といった理解が大事になっています。

今回の机上講習会では、こうした点について過去の事例も紹介しつつ解説いたします。また、インターネットやスマホの気象情報の利用についても触れたいと思います。

気象遭難に結び付きやすい11のパターン

- ① 春や秋の強い寒気の南下
- ② 雷
- ③ 集中豪雨（鉄砲水、山崩れ）
- ④ 強い低気圧や台風の中で行動する（一時的な 天候回復）
- ⑤ 冬の強い寒気、冬型気圧配置の長期間継続
- ⑥ 冬の日本海低気圧
- ⑦ 雪崩
- ⑧ 近郊低山の雪（降雪時、積雪時ともに）
- ⑨ 霧
- ⑩ 北海道の夏山
- ⑪ 夏山で天気が悪いとき



事務局長会議議事録（Zoom）

日時：5月16日（火）20：00～21：15

司会 岩田（事務局） 記録 植田（事務局）

1. 理事長から伝えたい内容（早川）

- ・救助隊と教育部年間計画近日中に配信予定。
- ・直近の講習会は6/6（火）、6/20（火）の2回で「安全登山について」、講師は久保さん。Zoomにて開催。
- ・その他の講習会の日程は後日伝えるので、各会の会員へ配信して欲しい。
- ・教育部協議会、教育部の活動の補佐的な活動。まだの会は参加して欲しい。
- ・講習会は各個人でも可。会で取りまとめなくても良い。
- ・6/10～11 全国連盟組織部会開催（福岡）

2. 事務局部

*連盟ニュース（佐藤）

表紙と寄稿文

- ・6月号の表紙は柴笛。担当表は3月理事会の議案書にあるが、事務局長会議のメールで再配信する。

山行報告をどしどしお願いします。

*メール関係（山本・入木田）

- ・理事ML、9月は事務局理事会担当から山本さんに連絡する。

3. 専門部

*自然保護委員会（関根）

- ・クリーンハイク、まだ決まっていないコースがある。
- ・5/22に最後の実行委員会があるので、出席して欲しい。19：00～Zoom併用。
- ・登山道整備もパークレンジャーの指導の下行う。
- ・啓発活動でもあるので旗を持って歩いてほしい。新しいのぼり旗のポールを用意する。
- ・各会事務局長は参加を呼び掛けてほしい。
- ・22日までに各会の参加人数を知らせてほしい。

*教育部（早川）

- ・直近の講習会については連絡済み。
- ・雪山等の講習を考慮中。

*救助隊（早川）

- ・ 8 / 27 沢セルフレスキュー講習会 西丹沢鬼石沢
- ・ 11 / 26 岩場セルフレスキュー講習会 湘南鷹取山
- ・ 3月雪崩訓練予定

*新日本スポーツ連盟（植田）

- ・ 2024年度に向けての対県要求を取りまとめていきます。5/31まで。
「政次郎尾根等の整備が遅れている。」「札掛の丹沢ホームに関わる人、子どもたちの意見を聞いても良いのでは。」等。

4. 各会の報告

会名	出席者	会員数	トピックス
1 川崎労山	欠		
2 川崎HC	欠	98	6/25第47回定期総会。交通事故で死亡の会員有。
3 柴笛クラブ			
4 AC横浜	内藤	30	6/11総会予定。コンパスのサービス記事について問い合わせ有り。⇒全国労山の取り組み。
5 藤沢山の会	岩田	80	4/23総会実施。会費が高いので安くするために県連への分担金を減らせないかとの意見有。運営委員会で議論していくことになった。会長が交替、中沢靖彦さん。事務局次長を置くことになった。事務局長会議にも参加することになる。
6 小田原ナーゲル	欠		
7 相模AC	井上	46	1名減。6/11総会予定。創立50周年行事。25名が記念講習に参加。
8 みずなら山の会	中嶋	31	会長が入木田さんに替わった。5月連休尾瀬平が岳、山の鼻からのバリエーション、面白い山行ができた。全国連盟の読書会に参加。3か月に1度ある。6/27「日本アルプス」読書会。
9 さがみ山友会	欠		
10 カモの会	谷内	60～80	6/25総会予定。
11 雪童山の会	欠		
12 地平線の会	植田	7	4/27～5/11埼玉県連のインドヒマラヤ遠征トレッキングに参加した。 6月インドバードウォッチングとトレッキング、ヨーロッパツアー・ド・モンブランの予定。
13 やま++	中村	18	4/29モミソ講習会。6月ヨーロッパパドミテ予定。 3/26総会実施。
14 山ブキの会	欠		
15 メーグリ家	欠		
16 M&C	久保	22	4/19総会開催。理事岡崎さんから村石さんに交替。9月理事会までは候補として活動する。推薦書は事務局宛提出。
17 銀嶺会	谷内	5	会員全員積極的に活動中。
18 Grazie	欠		
19 SAWA MAFIA	畑	10	6/11総会予定。

※次回の事務局長会議は7月11日（火）20:00～Zoomにて開催の予定です。

2023年5月 クリーンハイク実行委委員会報告

日時：5月22日(月)18時～20時

出席者(敬称略)：

<対面での参加> 渡辺(相模AC)、関根・和田(みずなら山の会)、萩原(藤沢山の会)、磯部・伊藤・北野(地平線の会)、外山(AC横浜)、中村(やま++)

<リモート> 河合(川崎ハイキングクラブ)、高橋(藤沢山の会)

1) 各山の会の参加コースについて

現状は下記の通り。カモの会、メーグリ家、柴笛など未確認のところは早急に確認する。(担当：関根)

2) 本部要員

*大倉本部 関根リーダー(伊藤委員+山ブキ(2名)体制)

ヤビツ本部 渡辺リーダー

3) 受付時間・場所

(1) 清掃活動

*受付：08:00-08:30 大倉バス停 近くの大倉本部(07:48 or 08:06 渋沢駅発(08:30の開会式に間に合うバス)で来ててください。)

①山行計画書のコピー提出

②軍手、ゴミ袋、トング、旗、記念品を受け取る。

*開会式 08:30

*作業開始 開会式の後は各山の会ごとに作業場所に出発してください。

*作業後 15時ごろまでにゴミ回収場所(大倉バス停近く駐車場)で、収集ゴミ測定、トング、旗を返却してください。(トングは返却前に水洗いしてください。)

(2) 登山道整備

*受付：9時20分(バス9時12分到着で)までに、ヤビツ本部(ヤビツバス停)にて、山行計画書を提出してください。(開会式は無し)軍手、旗、記念品を受け取ってください。

*移動：ヤビツバス停より石置き場へ全員で移動します。(引率：萩原委員)

参考) 石置き場：水沢林道と表尾根登山道との交点にあります。

*作業開始：パークレンジャーの説明を受け、補修場所(ニノ塔～三ノ塔)まで砂利運搬作業を開始します。

	清掃活動			登山道整備	
	コース	人数	リーダー	人数	リーダー
ミズナラの会	コースF	11	小川	3	寺田
相模AC	コースC	3	杉浦	0	—
川崎労山	コースA	6	野々村	0	—
やま++	コースB	0	—	3	中村
藤沢山の会	コースA	9	柿木	8	中沢
川崎ハイク	コースH	15	小柳	3	川上
AC横浜	コースC	9	外山	2	内藤
地平線の会	コースF	6	鈴木	0	—
横浜ハイク	コースA	4	形屋	0	—
カモの会	未定	0		0	
メーグリ家	未定	0		0	
山ブキの会	コースA	2	佐藤	0	—
柴笛	未定	0		0	
小田原ナーゲル	コースL	5	石崎	0	—
合計		70		19	

*作業後：三ノ塔で昼食後下山。代表者は、ヤビツ本部か大倉本部に下山報告を行ってください。

4) 感想文：

*各山の会ごとに感想文を提出お願いします。(作業・集合など)写真を合わせて送ってください。

*提出期限：6月25日まで、

*提出先：自然保護委員会のMLまで

e-mail address: bosyuu_sizen@k-rouzan.net

5) 前夜祭(夕方までに集合)。参加予定者：関根、磯部、北野、渡辺、伊藤、和田、高橋

6) その他

*保険の加入手続きは中村が担当。5月23日に加入手続きを行う予定。

◆次回のクリーンハイク実行委員会

(1) 日時：6月5日(月曜)19時～20時

(2) 実施事項：反省会

自然保護委員 中村 潤一

常任理事会議事録（Zoom）

日 時：6月4日（日）20：00～21：00

出席者：早川・渡辺・植田・関根・岩田 入木田（事務局）

早川理事長より 教育部より 救助隊より

○教育部から縄さん、救助隊から鍋野さんが常任理事会に参加。

○事務局の佐藤（ニュース担当）に参加するとよいが。

○教育部の講習案内を発信した。

6月6日、20日 安全登山机上講習会 M&C 久保氏講師。

気象の机上講習会に外部講師として野尻英一氏を招請。登山時報に「登山に役立つ気象のお話」を連載。8／1夏山・秋山 11月冬・春山。

○読図机上講習（10／29）、救助隊副隊長神谷氏講師。

自然保護部より

○クリーンハイク会員103名一般7名 前夜祭入れて118名。水質検査（大野山ー西丹沢）は未了。実施後にこの人数を加算する。沢水採取は取り止めた。名水湧水地の検査は、秦野市が実施している事により、市よりの依頼で取り止め。後沢出会いで採水。

登山道整備は19人参加。パークレンジャー2名が同行して指導及び解説を受けた。

今後報告書作成する。今年はこの後の活動に関しては6月の委員会で協議。

○関東ブロック自然保護部会を11／18・19横浜市上郷森の家。翌日ハイキング、鎌倉へ。参加

者は関東一円の都県連自然保護部員他一般会員も。

18日基調講演と各都県連の報告。具体的には6月からの議論。宿舎は20名で予約。

○今後の活動として、里山ハイク。丹沢小屋泊会。

植樹10/28菩提で。石巻支援11/11・12 上品山植樹応援。9月理事会に具体化。

○全国自然保護担当者会議秩父長瀬荘泊6/17・18 基調報告・記念講演・翌日ハイク。

事務局より

○藤沢山の会の事務局次長をMLに登録

○事務局部の永宮さん、土屋さんは全国連盟からの連絡・配信業務開始。交代制で受け持つ。

○9月理事会の事務局の担当は谷内理事。

新スポ連より

○新スポ。神奈川新スポの総会。10日。対県交渉の項目ー①ヤビツのスマホが通じない旨の要求②レンジャー増員③トイレの問題、林道事業で登山道が荒れているー工事しっぱなしの現状。③は自然保護部で検討、植田へ。

その他質疑応答

○スマホが通じないことを県から事業者に要請できるか。

○現状を伝えるのは必要ではないか。

○事務局部員は全員が常任委員会に参加することになっているが、できてない。

●第44回 2023丹沢クリーンハイク実施要綱一覧

5/27	○水質検査		後沢乗越水場、二俣(渡辺、伊藤)
5/28			塔ノ岳の水場、大倉高原水場(AC横浜)
			西丹沢(小田原ナーゲル)

5/28	●大倉本部(大倉バス停前)		●ヤビツ本部	ヤビツ峠バス停前
	・受付開始 8:00		・受付開始 8:30	
	・会のメンバーが揃い次第、本部に参加人数を連絡し山行計画書を提出。			
	・軍手・ゴミ袋・トンブ・小旗・記念品を受取る			
	・開会式 :8:30			
	●本部要員		●本部要員	
	関根(090-8043-8673)		渡辺(090-2422-6644)	
	伊藤、山ブキの会2名、川崎労山1名		みずなら山の会1名、地平線の会1名	

●クリーンハイク								
入山口	コース	清掃場所	下山口	担当会	リーダー	会員	一般	
大倉	A. 大倉高原 見晴茶屋 堀山の家	大倉-大倉高原-堀山の家		川崎労山	野々村	6		
				藤沢山の会	柿木 都	8		
		大倉-見晴茶屋		横浜HC	形屋	1	3	
				山ブキの会	佐藤	2		
倉	C. 大倉尾根 塔ノ岳	花立山荘-塔ノ岳	大倉	新スポウォーキング	平石		4	
				相模AC	杉浦	5		
				AC横浜	外山	8	1	
				〃	個人参加 齊藤 健		1	
ヤビツ	F.表尾根 三ノ塔 二ノ塔	二ノ塔-三ノ塔 -大倉		地平線の会	鈴木	4	2	
				みずなら山の会	小川	11		
		菩提峠-三ノ塔		相模AC		1		
ツ峠	H. 大山 イタツミ尾根	ヤビツ~大山 ~ヤビツ	ヤビツ峠	川崎HC	小柳	15		
	大野山			小田原ナーゲル	石崎	6		
						67	11	

●登山道整備								
ヤビツ峠	二ノ塔~ 三ノ塔			ヤビツ峠	藤沢山の会	中澤靖彦	8	
				ヤビツ峠	川崎HC	川上勝男	3	
				ヤビツ峠	みずなら山の会	寺田郁夫	3	
				大倉	AC横浜	内藤	2	
				大倉	やま++	中村潤一	3	
						19		

要員	大倉本部	ヤビツ本部	水質調査	合計	会員	一般
他	5	3	5	110	99	11

前夜祭参加	8名		総合計	118		
-------	----	--	-----	-----	--	--

2023年ゴミ集計表

	担当会	参加人数	不燃ごみ	可燃ごみ	合計
A 大倉尾根	川崎労山	6	4	3.1	7.1
堀山の家	藤沢山の会	8	2	0.8	2.8
	一般参加 横浜ハイキングクラブ	4	2.25	1.24	3.49
	山ブキの会	2		0.2	0.2
堀山の家	新スポウオーキング	4		0.5	0.5
C 大倉尾根	相模AC	5	2.3	1.7	4
塔ノ岳	AC横浜	8	7	5	12
	一般参加 齊藤	2			0
大倉本部		1		0.1	0.1
G 表尾根	地平線の会	6	0.2	4	4.2
三ノ塔	一般参加 葛西	1			0
I 大山	川崎HC	15	10.5	3.5	14
イタツミ尾根	相模AC	1			0
G 三ノ塔	みずなら山の会	11	3	1	4
					0
大野山	小田原ナーゲル	6	12	4	16
計		80	43.25	25.14	68.39

イタツミ尾根



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告 2023年5月

活動報告送り先: ホームページの連盟員のページから									
沢: 沢、講習会: 講	人数	形態	H: ハイキング、A: 一般登山、S: 雪山	人数	形態	SKI: 山スキー、R: 岩、氷 アイスクライミング	人数	形態	
山岳会 カモの会									
報告: カモの会事務局 計57名 (男34 女23) 平均年齢42.6歳									
05/01 北穂 滝谷 奥穂高岳	1+2	R	05/04 奥穂高岳	1+1	S	05/19 光岳	1	A	
05/02 大峯奥駈道(吉野?熊野)	1	A	05/04 金峰山・瑞牆山	2	H	05/20 皇海山	1+1	R	
05/02 黒部源流	1+1	SKI	05/04 妙義山木戸壁	2	R	05/20 小川山	1+2	R	
05/03 雲取山・大菩薩嶺	1	A	05/04 鬼怒沼・女峰山	1	A	05/20 三ツ峠 レスキュートレ	9	R	
05/03 奥多摩、鷹ノ巣山、雲取山、飛龍山	1	A	05/05 小川山	2	R	05/20 菰釣山	1	A	
05/03 石鐘山 剣山 伊吹山	1	H	05/06 金時山、明神ヶ岳	1+2	H	05/20 谷川岳 マチガ沢	1+1	R	
05/03 伊吹山・荒島岳	1+2	A	05/06 小川山	2	R	05/20 小川山	1	R	
05/03 奥穂高岳	1+13	S	05/11 瑞牆ボルダー	1	R	05/20 小川山	2+2	R	
05/03 小川山	2+1	R	05/12 明神岳・六白山	1+3	S	05/21 三浦アルプス読図トレ	5	H	
05/03 甲府幕岩	1	R	05/13 針ノ木岳	1+1	SKI	05/21 女峰山	1	A	
05/03 至仏山	1+1	S	05/13 川乗山	1+1	A	05/21 三ツ峠	6	R	
05/03 三ツ峠	2	R	05/13 小川山	1+1	R	05/21 甲府幕岩	1+1	R	
05/03 小川山等ボルダー	1	R	05/13 赤岩青巖峽	1+1	R	05/21 小川山	1	R	
05/03 有笠山	1+1	R	05/17 富士川ボルダー	1	R				
川崎ハイキングクラブ 機関紙「りんどう」									
報告: 守口尚美 計90名(男43 女47) 平均年齢68歳									
4/15-17 鯨山・霞露ヶ岳/岩手	4	A	4/22 大菩薩・牛の寝通り/大菩薩	5	A	5/3 浅間嶺/奥多摩	6	A	
4/16 弁天山・今熊山/奥多摩	6	H	4/23 笠取山/奥秩父	17	A	5/4 鋸山/奥多摩	3	A	
4/16 浅間山/箱根	2	H	4/27 雷電山/青梅丘陵	15	H	5/4 燧ヶ岳/尾瀬	5	A	
4/16 坪山/上野原	5	A	4/26 室内例会	29		5/4-5 唐松岳/北アルプス	1	A	
4/16-19 金剛山・葛城山・二上山/奈良	6	A	4/29 坪山/上野原	7	A	5/6 北高尾山稜/高尾	2	A	
4/18 西山峠・草戸山・城山湖/高尾	10	H	4/29 巻機山/新潟	6	A	5/11 高尾山/高尾	7	A	
4/22 長尾の里ウォーキング/川崎市多摩区	11	H	5/2 浅間隠山/群馬県	3	A				
地平線の会									
報告: 植田米利子 計7名 (女7名) 平均年齢64才									
5/5 谷津干潟	2+3	H	5/18 広沢寺	1+他	R	5/28 三ノ塔	4+他	A	
5/13~15 石巻	2+8	H	5/27 広沢寺	1+他	R	5/28 堀山の家	1+他	A	
5/17 鍋割山	3	A	5/27 見晴茶屋	2	A				
銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)									
報告: 計5名(男0 女5) 平均年齢									
5/1-4 北穂高 滝谷	1+2	R	5/6 瑞牆 クラック	1+3	R	5/27-28 谷川一ノ倉烏帽子奥壁変形チーム二	1+1	R	
5/1 比良 八池谷	1+2	R	5/7 階上岳	1	A	5/20-21 黒伏山南壁	1+2	R	
5/3-4 剣岳 源次郎尾根	1+1	R	5/13-14 鎌倉山ドラツ一講師	1	R	5/20 三ツ峠(レスキュートレ)	1+8	R	
5/3-7 ドラツ一合宿@韓国	1+6	R	5/13 昇仙峽	1+3	R	5/21 小川山 ボルダー	1+3	R	
5/5 藻岩山	1	A	5/13 奥美濃中ツ又谷	1+4	R	5/21 三ツ峠	1+5	R	
5/6 函館山	1	A	5/19-20 九重連山	1+2	A				
やま++ http://yamaplpla.sakura.ne.jp									
報告: 計18名(男10 女8) 平均年齢60.4歳(23/5/31現在)									
5/2 富士周辺 倉見山	4	H	5/3-4 八ヶ岳	4	S	5/5 飯道山	1	H	
5/6 大菩薩 雁ヶ腹擦山	1/1	H	5/9 北関東 妙義山	3	H	5/13 奥多摩 三頭山	4	H	
5/16 道志 倉岳山	3	H	5/20-21 大菩薩峠一滝子山	4	A	5/21-22 乾徳山	4	A	
5/27 丹沢 不老山	5	H	5/28 丹沢 三ノ塔	3	H	5/30 北関東 榛名山	4	H	

小田原ナーゲル山の会 機関誌: ホームページ https://www.nagel.jp									
報告者: 西村 悟志 計19名(男12 女7) 平均年齢 60歳 (2023/5月現在)									
4/27六甲山	1	A	4/29箱根 明神ヶ岳	1	A	4/29箱根 矢倉岳	1	A	
4/29~5/4大峰山	1	A	5/3奥秩父 笠取山	3	A	5/3笈ヶ岳	1+1	S	
5/3箱根 丸太の森	1	A	5/5富士山	1	A	5/16箱根 金時山	1+1	A	
5/17丹沢 檜洞丸	1	A	5/20南ア 安平路山	3+2	A	5/20丹沢 大野山	1	H	
5/21箱根 矢倉岳	1	A	5/26南ア 池口岳	2	A	5/27南ア 奥茶臼山	2	A	
5/28丹沢 大野山クリーンハイク	5+1	H							
川崎勤労者山岳会 機関誌:「あざみ」 http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan									
報告: 田中良子 計15名(男10女5) 平均年齢54.0歳									
4/29-5/1 立山(スキー・スホ)	6	SKI	5/14 丹沢 塔ノ岳-三ノ塔	1	A	5/27 湯河原 幕岩	3	R	
5/2-5/5 奥秩父主脈縦走	1	A	5/18 湘南 鷹取	2	R	5/28 県連 丹沢クリーンハイク 大倉-堀山の家	6	H	
5/4-5/5 蓼科山-双子山-北横岳	4	S	5/21 奥多摩 シンナソー	1	沢	5/27 三つ峠	3	R	
5/4-5/5 伊豆 城山	2	R	5/25 棒ノ嶺-長尾ノ丸-黒山-	1	A				
SAWA MAFIA									
報告: 畑秀信 計10名(男9 女1)									
4/28根本山(群馬・栃木県境)	1+3	A	5/5西穂高沢~西穂高岳~天狗沢	1	A	5/16-5/19北アルプス 岳沢~天狗沢~奥穂高~北穂東稜~前穂高~西穂高	1+1	S	
4/29北海道空沼岳~札幌岳~定山溪	1	R	5/7北海道 十勝岳・美瑛岳	1	A	5/17日向山	1+3	R	
4/29熊鷹山~丸岩岳	1+4	R	5/6丸岩岳・黒沢西川	1+1	S	5/21奥秩父 三ツ山	1+2	A	
4/30根本山~熊鷹山	1+2	R	5/6太刀岡山	1+2	S	5/20山形 山寺の岩	1+1	R	
5/1-5/5日高山脈神威岳~ペテガリ岳	1+1	R	5/8根本山・中尾根	1+2	S	5/13鳥海山 笠ヶ岳東/北西斜面、鍋森東斜面、文殊岳西斜面	1	R	
5/1-5/2檜俣川洗ノ沢	1+2	A	5/9根本山・中尾根	1+2	S	5/20小川山屋根岩一峰	1+2	R	
5/1黒坂石川・中ノ沢周辺	1+2	S	4/16しらびそ峠から尾高山 山ボード	1	R	5/22早池峰山 河原坊から入下山	1+1	A	
5/3小川山屋根岩一峰	1+2	R	4/22阿多野郷川真谷(南乗鞍)	2+1	A	5/25瑞牆ボルダー	1+1	R	
5/4瑞牆ボルダー	2+2	R	5/3御嶽山東面黒沢十字路から東南東の沢	1	A	5/26白州の岩場	2+5	R	
5/2八ヶ岳・赤岳真教寺尾根往復	1	A	5/4乗鞍岳 高天ヶ原の北東沢	1	A	5/27-5/28南アルプス 鞍掛沢一乗鞍沢	1+3	R	
5/4鳥海山	1+1	R	5/11-5/15瑞牆	1+1	R	5/28奥多摩・真名井沢	1+2	R	
5/4小川山(親指岩周辺)	1+1	R							
藤沢山の会 機関誌:「稜線」 http://fujisawa-yamanokai.com									
報告: 大野淳子 計88名(男:37、女:51) 平均年齢66歳									
5/2本間ノ頭から弁天尾根	3	H	5/17三浦半島歩見探訪3	3	H	5/27同角山稜から玄倉	5	A	
5/2鳴神山	2	H	5/17馬仏山沼沢尾根~惣岳山平溝尾根	3	A	5/27大滝沢マスキ嵐沢	3	R	
5/3多摩丘陵小野路	10	H	5/17湯河原幕山クライミング	8	R	5/27広沢寺弁天岩	4	R	
5/3弘法山	2	H	5/19高尾山 山芍薬探索行	5	H	5/27日の出山から築瀬尾根	2	H	
5/4天王寺尾根から堂平	3	H	5/20両崖山 天狗山	5	H	5/28茅ヶ岳(1,704m)&金ヶ岳(1,764m)	6	A	
5/4高座山~杓子山	5	H	5/20葉山町三浦アルプス・森戸川林道	3	H	5/28大山	1	H	
5/4高畑山・倉岳山	1	H	5/20小川山左岸スラブ	5	R	5/28大倉尾根(クリーンハイク)	8	H	
5/5塔ノ岳	1	H	5/20岩殿山	9	H	5/28二ノ塔、三ノ塔(クリーンハイク 登山道整備)	8	H	
5/6奈良倉山~鶴寝山	4	H	5/20根子岳・四阿山	4	H	5/31甲府幕山クライミング	9	R	
5/6本間の頭	2	H	5/21三浦半島歩見探訪2	4	H	5/12~13伊豆大島 三原山(下見)	3	H	
5/6大山女坂往復	1	H	5/21甲府幕岩(クライミング)	6	R	5/16~17木曾駒ヶ岳、伊那前岳	4	S	
5/9広沢寺弁天岩	3	R	5/22広沢寺弁天岩	5	R	5/16~17大杉谷・那智山	4	H	
5/10屏風岩山から地蔵平	5	A	5/24幕山(アリババの岩場、希望峰)	8	R	5/21~23大杉谷から大台ヶ原・高野山町石道	7	H	
5/10滝子山寂ショウ尾根~すみ沢コース	5	H	5/24塔ノ岳	3	H	5/24~25三本槍岳、南月山	4	A	
5/12塔ノ岳~日高~丹沢山	1	H	5/24愛鷹山	4	H	5/27~28十文字峠	5	H	
5/14三浦半島歩見探訪1	2	H	5/27不老山とサンショウバラ	10	H	5/27~30大倉尾根(2023クリーンハイク)	1	H	

M&C(マウンテニアリングアンドクライミング) http://mandc.moo.jp/									
報告: 計25名(男18 女7) 平均年齢51.2歳									
4/27 鷹取山(横須賀市)	1+1	R	5/5 浅間嶺(あきる野市)	1	H	5/24 小川山	2	R	
4/28 広沢寺	1	R	5/5 子持山	1	R	5/27~5/28 谷川岳-ノ倉沢烏帽子沢奥壁(南稜フランケ&ディレットシマ)	1+2	R	
4/29 陣馬山~醍醐丸	1	H	5/5 大山南尾根	1	H	5/25 富士山	2	S	
4/29 河又	1+3	R	5/6 丹沢山	1	A	5/25 都留二十六夜山	1	H	
4/29~4/30 二子山	1+1	R	5/6 佐久志賀	1+1	R	5/26~5/28 剣岳	1+2	S	
4/29 鷹取山(横須賀市)	1+1	R	5/7 二子山祠	1+1	R	5/27~5/28 谷川岳-ノ倉沢烏帽子沢奥壁(南稜フランケ&ディレットシマ)	1+2	R	
5/2~5/4 聖岳~赤石岳~千枚岳	1	S	5/9 小川山	2	R	5/26 瑞牆山	1	R	
5/5~5/27 アメリカ インディアンクリーク	2	R	5/10 瑞牆	2	R	5/27~5/28 小川山	1	講	
5/1 野猿谷ボルダー	1+3	R	5/10 ビッグロック	1+3	講	5/28 雄山(三宅島)	1+3	T	
5/1 城山	1	R	5/13 昇仙峡	1+3	R	5/27~5/28 瑞牆山/地獄エリア、七面沢上部ほか	1+2	R	
5/2 富士山富士宮ルート	1	S	5/14 福智山	1	H	5/27~5/28 甲斐駒ヶ岳黒戸尾根~山頂~八丁尾根	1	A	
5/2~5/3 雲取山	1	H	5/16 カサメリ沢	2	R	5/27 カサメリ沢	2	R	
5/3~5/4 穂高岳沢小屋	2	S	5/17 小川山	2	R	5/28 伊那谷の里山・烏帽子岳~念丈岳	1	T	
5/3~5/4 3日 榛名 黒岩、4日 有笠 フェアリー 周辺	1+2	R	5/18 御岳	1	R	5/28 神ノ川	1	S	
5/3 秋山二十六夜山	1	A	5/20~5/21 小川山	1+2	R	5/28 小川山	2	R	
5/3~5/5 名張	1+2	R	5/20~5/21 甲斐駒	1	A	5/28 小川山	1+1	R	
5/3 月山	2	S	5/20 小川山	2	R	5/21 高森山、念丈岳、奥念丈岳、烏帽子岳	1	T	
5/4~5/5 鳥海山	2	S	5/21 小川山(裏烏帽子)	2	R	5/31 イタドリ沢の頭~高尾北稜	1	H	
5/4 有笠山	1	R	5/22 瑞牆	2	R				

川崎柴笛クラブ 機関誌:「柴笛レポート」 <http://shibabueclub.blogspot.com/>

報告 永宮 祐子 計15名(男7 女8)平均年齢54歳

4/1明神ヶ岳・明星ヶ岳	1	H	4/16小坂志川・ウルシガ谷沢	2	沢	4/23至仏山	1	SKI	
4/1三頭山・榎寄山・浅間峠	1	A	4/16明神ヶ岳・明星が岳	1	H	4/27御堂山	1	A	
4/1湯河原幕岩	1	R	4/22横岳(杣添尾根)	2	A	4/29本仁田山・川苔山・蕎麦粒山	1	A	
4/1中川川笹子沢	2	沢	4/22日和田山の岩場	7	R	4/29滝子山・滝子沢	3	沢	
4/2勤七ノ沢	4	沢	4/22檜洞丸	1	A	4/29丹沢山	1	H	
4/8小川山	1	R	4/23ヤビキ沢	2	沢	4/29月山	1	SKI	
4/8阿寺の岩場	1	R	4/23鈴庫山~赤岩御殿	1	H	4/29大持山・ウノタワ	1	H	
4/9三ツ峠山・本社ヶ丸	1	A							

アルパインクラブ横浜

<http://acy.jp/>

報告: 美馬 文香

計29名(女8名,男21名) 平均年齢:45歳

5/1 白山	1	A	5/6小川山	2	R	5/20富士山	2	A	
5/1 小川山	3	R	5/11小川山	2	R	5/21鷹取山	2	R	
5/2-4 檜ヶ岳	1	A	5/13-14天狗岳	1	A	5/27塔ノ岳	1	A	
5/3-5 白峰三山	1	A	5/13奥多摩 越沢バットレス	3	R	5/27赤城山	1	A	
5/3-4丹沢	1	A	5/13葛葉川	2	沢	5/27-28燕岳	1	A	
5/3城ヶ崎	2	R	5/16大ナゲシ北稜	1	A	5/27三ツ峠	3	R	
5/4裏妙義	1	A	5/20-21小川山	3	R	5/27-28甲武信ヶ岳	2	A	
5/4-5湯俣温泉	1	A	5/20河又	1	R	5/28塔ノ岳	6	A	
5/4-7小川山	2	R	5/20三ツ峠	4	R	5/28二ノ岳~三ノ塔	2	A	
5/6小川山	2	R	5/20-21錫杖岳	1	R	5/31谷川岳-ノ倉沢南稜	1	R	

Grazie http://ocha-time.xsrv.jp/							
報告:相川 時子 計15名(男10 女5) 平均年齢44歳							
5/3-5/5 北穂高岳東稜	1+1	S	5/3-5/5 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2	A	5/3 女峰山	1+2 S
5/3-5/4 月山・鳥海山	1	SKI	5/4 天狗山ダイレクト	1+1	R	5/4-5/5 燕岳	1+1 S
5/6 三つ峠	6	R	5/20-5/21 檜洞丸	1+2	A	5/20 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2 A
5/20-5/21 甲斐駒ヶ岳	1	S	5/21 広沢寺	1+2	R	5/21 乾徳山	2 R
5/27 三つ峠	2	R	5/27-5/28 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	2	A	5/27-5/28 蛭ヶ岳	1 A
5/28 榛名黒岩	2+3	R					
相模アルパインクラブ https://sagami-ac.sakura.ne.jp/							
報告:山行管理部 計45名(男28名 女17名) 平均年齢 54歳							
4/30-5/1 八ヶ岳 稲子岳 南壁	4	R	5/5 三つ峠 屏風岩	2+2	R	5/21 東近江 猪子山	1 A
5/1 御前岩	1+1	R	5/1-6 山形-福島 山寺、梅花皮、大日岩、青葉	4	R	5/22 一ノ倉沢 烏帽子沢奥壁 変形チムニー	1+1 R
5/2 広島県 三倉岳	1+2	R	5/5-6 小川山	5	R	5/24 富士山(富士宮ルート)	2 A
5/2 雨乞岳	1	A	5/3-6 三重-奥三河 名張、鳳来	2+4	R	5/25 広沢寺	2 R
5/2 磐梯山	1+1	A	5/9 尾白川溪谷~日向山	1+2	A	5/26 一ノ倉沢 烏帽子沢奥壁 中央稜	3 R
5/2 御在所岳	1	A	5/10 一ノ倉沢 衝立岩 中央稜	1+1	R	5/27 志賀 毒水沢	5 沢
5/3 三つ峠 屏風岩	3	R	5/13 日和田山	4	R	5/27 奥秩父 東のナメ沢	4 沢
5/2-4 穂高 横尾尾根	4	SR	5/17 大山東稜	1	A	5/27 広沢寺	1+2 R
5/1-4 聖岳 東尾根	1+1	S	5/17 奥秩父 兜岩	1+1	R	5/27 宝塚 東高座岩	1+2 R
5/3 群馬 黒岩	1+2	R	5/18 山伏沢(沖ビリ沢)	1+1	沢	5/27 佐久志賀の岩場	2 R
5/4 湯河原幕岩	2	R	5/18 湯河原幕岩	1+1	R	5/28 瑞牆不動沢	13 R
5/1-4 滋賀県 武名岳	1	A	5/20 奥多摩 川乗谷逆川	3	沢	5/28 大倉尾根(クリーンハイク)	4+1 A
5/4 裏六甲 烏帽子岩	1+2	R	5/20-21 一ノ倉沢 衝立岩 中央稜、烏帽子沢奥壁 南陵	3	R	5/28 三重 椿岩	1+2 R
5/3-4 大菩薩 泉水谷 古室川谷	2+2	沢	5/21 大山 南陵	1	A	5/28 尾白川 鞍掛沢 乗越沢	1+1 沢
5/4 群馬 有笠山	1+2	R	5/21 大山 南陵	3	A	5/28 奥多摩 天王岩	1+2 R
5/3-4 甲府幕岩	2+3	R	5/21 越沢バットレス	3	R	5/29-30 尾瀬 燧ヶ岳	1+3 A
5/3-5 吾妻連峰 主稜	1	A					
会名 みずなら山の会 ホームページ http://www.mizunarayama.com/							
報告者 木津博子 人数 31名(男 17名・女 14名) 平均年齢 66歳							
4/30~5/3 屋久島	1+1	A	5/9 丹沢山	1	H	5/21 秩父御座山	1 A
5/1.2 桧沢岳北西陵	2	A	5/9 高水三山	5	H	5/21 ミカゲ沢頭北西尾根	5+1 A
5/2 丹沢山(瀬戸の沢頭)	3	A	5/11 檜洞丸	2	H	5/21 不老山	4 H
5/2 丹沢山	1	A	5/11 檜洞丸	3	H	5/21 湘南鷹取	1+3 R
5/3 丹沢大山	1	H	5/14 広沢寺	3	R	5/25 高尾山	1 H
5/3 湘南鷹取	1+2	R	5/16 四季の森	5+1	H	5/28 クリーンハイク	14 H
5/3-4 尾瀬⇄平ヶ岳	3	S	5/17 塔の岳	1	A	5/29 蛭ヶ岳	1 A
5/6 日和田山ゲレンデ	5	R	5/20 権現山(山梨)	1	H		
5/6 南高尾山稜	1+1	H	5/20 秩父二子山西岳	1	A		

全国・県連スケジュール

日	曜	6月	日	曜	7月	日	曜	8月
1	木		1	土		1	火	教育部気象机上講習会
2	金		2	日	常任理事会	2	水	
3	土		3	月		3	木	救助隊運営会
4	日	常任理事会	4	火	机上講習会	4	金	
5	月	クリーンハイク実行委員会	5	水		5	土	
6	火	教育部机上講習会	6	木		6	日	常任理事会
7	水		7	金		7	月	
8	木	救助隊運営会	8	土		8	火	
9	金		9	日		9	水	
10	土		10	月		10	木	
11	日		11	火	事務局長会議 ・事務局部会	11	金	<山の日>
12	月		12	水		12	土	
13	火		13	木	救助隊運営会	13	日	
14	水		14	金		14	月	
15	木	教育部会	15	土		15	火	
16	金	登山者にとって福島の今と近 未来勉強会 全国連盟会議室	16	日		16	水	
17	土		17	月		17	木	教育部会
18	日		18	火		18	金	
19	月		19	水		19	土	
20	火	教育部机上講習会	20	木	教育部会	20	日	
21	水		21	金		21	月	
22	木		22	土		22	火	
23	金		23	日		23	水	
24	土		24	月		24	木	
25	日		25	火	机上学習会	25	金	
26	月	自然保護委員会	26	水		26	土	
27	火		27	木		27	日	
28	水		28	金		28	月	自然保護委員会
29	木		29	土		29	火	
30	金		30	日		30	水	
			31	月	自然保護委員会	31	木	
						8/10-11 第7回山の記念 全国大会(沖縄)		